

# 第 133 回日本薬学会北海道支部例会

日時 平成 21 年 11 月 28 日 (土) 8:55~18:00

会場 北海道医療大学札幌サテライトキャンパス 講義室 A、B

(札幌市中央区北 3 条西 4 丁目 日本生命札幌ビル 5 階 Tel 011-223-0205)

## プログラム

8:55~9:00 開会の辞 例会長 関崎春雄 (北海道医療大薬)

9:00~9:36 学生優秀発表賞応募講演 (講演時間 10 分、討論 2 分)  
座長 飯塚健治 (北海道医療大薬)

ST-1 持続性心房細動患者における血漿中ペプリジル濃度推移と臨床経過の比較  
<sup>1</sup>北海道医療大薬、<sup>2</sup>市立札幌病院薬剤部、<sup>3</sup>同循環器内科  
○榎山恭弘<sup>1</sup>、後藤仁和<sup>2</sup>、野田久美子<sup>1</sup>、小林道也<sup>1</sup>、黒沼博史<sup>2</sup>、岩井新治<sup>2</sup>、  
伊藤勝美<sup>2</sup>、唯野貢司<sup>1</sup>、加藤法喜<sup>3</sup>

ST-2  $\beta$  アミロイド産生調節蛋白質 X11 および X11-like のマウス嗅覚系におけるフェロモン  
ン応答への関与と神経新生  
<sup>1</sup>北大院薬、<sup>2</sup>旭川医大 ○大裕強<sup>1</sup>、鳴川貴司<sup>1</sup>、斉藤優紀<sup>1</sup>、神山直也<sup>2</sup>、  
野口智弘<sup>2</sup>、井関健<sup>1</sup>、鈴木利治<sup>1</sup>、柏柳誠<sup>2</sup>

ST-3 アダプター蛋白群による EB ウイルス遺伝子産物 LMP1 の活性制御機構の解析  
北大院薬 ○池田 収、宮坂優人、水嶋明宏、関根勇一、室本竜太、南保明日香、  
松田 正

9:36~10:00 学生優秀発表賞応募講演 (講演時間 10 分、討論 2 分)  
座長 山田康司 (北海道医療大薬)

ST-4 渦鞭毛藻由来マクロリド・Amphidinolide Q の全合成  
北大院薬 ○萩行正博、石山玄明、高橋洋平、小林淳一

ST-5 含リン脱離基法を基盤とする新規糖鎖合成戦略に基づくシアリルルイス X 及びその  
誘導体の合成研究  
北大院薬 ○鈴木規敏、在原僚一、中村精一、橋本俊一

10 : 00 ~ 11 : 00 学生優秀発表賞応募講演 (講演時間 10 分、討論 2 分)

座長 浜上尚也 (北海道医療大薬)

- ST-6 ゲムシタピン誘導 $\beta$ 細胞死における phosphatidylinositol 3-kinase 経路の関与  
北海道薬大 ○元茂拓法、高橋 淳、桜井光一
- ST-7 メナジオン誘導培養ラット心筋細胞肥大  
北海道薬大 ○藤木亮太、小山恭平、桜井光一、高橋 淳
- ST-8 シンバスタチンのヒト大動脈内皮細胞における TNF  $\alpha$  誘導接着分子発現及び単球接着に対する影響  
北海道薬大 ○山田尚枝、小池麻琴、佐藤久美、金田繁、市原和夫
- ST-9 脂肪細胞における TNF- $\alpha$  誘導性 IRS-1 セリンリン酸化に対する AMPK 活性化剤の影響に関する研究  
北海道薬大 ○柴田倫人、高栗郷、佐藤久美、市原和夫
- ST-10 糖化反応生成物メチルグリオキサールによるヒト血管内皮への影響へチオレドキシン傷害へ  
北海道薬大 ○大場達也、立浪良介、高橋恭兵、丹保好子

11 : 00 ~ 12 : 00 一般講演 (講演時間 10 分、討論 2 分)

座長 武隈 洋 (北大院薬)

- GE-11 スペルミン化プルランによるインスリン肺粘膜吸収促進機構に関する検討  
北海道薬大 ○三上心平、戸上紘平、丁野純男、森本一洋
- GE-12 クラリスロマイシン及びテリスロマイシンの小腸における吸収機構に関する検討  
北海道薬大 ○林 宜亨、戸上紘平、丁野純男、森本一洋
- GE-13 ラットにおけるカルバペネム系抗生物質の消化管吸収に関する検討  
北海道医療大薬 ○斉藤俊英、市村祐一、小田雅子、小林道也、齊藤浩司
- GE-14 キシログルカン/アルギン酸経口液剤の低胃酸度条件における薬物徐放性  
北海道医療大薬 ○伊藤邦彦、鶴谷玲和、下山哲哉、木村朝基、宮崎正三
- GE-15 QT 延長関連医薬品の実態とその早期発見管理システムの構築・運用  
<sup>1</sup>札幌医科大院医学研究科医療薬学、<sup>2</sup>札幌医科大附属病院薬剤部、<sup>3</sup>第2内科  
○塩崎佳友<sup>1,2</sup>、橋本暁佳<sup>3</sup>、佐々木直美<sup>2</sup>、村瀬弘通<sup>3</sup>、川向美奈<sup>3</sup>、  
田中希尚<sup>3</sup>、矢野俊之<sup>3</sup>、下重晋也<sup>3</sup>、土橋和文<sup>3</sup>、島本和明<sup>3</sup>、宮本篤<sup>1,2</sup>

13 : 00 ~ 13 : 10 支部奨励賞授賞式

13 : 10 ~ 13 : 35 支部奨励賞受賞講演

座長 市原和夫 (北海道薬大)

「新規アダプタータンパク質 STAP-2 の免疫シグナルにおける機能解析」  
北海道大学大学院 薬学研究院 衛生化学研究室 関根勇一

13 : 40 ~ 14 : 04 一般講演 (講演時間 10 分、討論 2 分)

座長 伊藤邦彦 (北海道医療大薬)

GE-16 健康食品と医薬品の相互作用 : - 特定保健用食品の小腸ペプチド輸送系に対する影響 -

<sup>1</sup>北海道薬大、<sup>2</sup>(株)サッポロドラッグストアー

○吉田訓子<sup>1</sup>、鈴木清野佳<sup>1</sup>、星野 晃<sup>2</sup>、石出あゆみ<sup>2</sup>、柿岡崇文<sup>2</sup>、渡辺一弘<sup>1</sup>、佐藤重一<sup>1</sup>

GE-17 健康食品と医薬品の相互作用 : エゾウコギの各種 CYP 活性に及ぼす影響

<sup>1</sup>北海道薬大、<sup>2</sup>ヤクハン製薬(株)

○五十嵐将樹<sup>1</sup>、油井優<sup>1</sup>、高橋恒久<sup>2</sup>、渡辺一弘<sup>1</sup>、佐藤重一<sup>1</sup>

14 : 04 ~ 14 : 52 一般講演 (講演時間 10 分、討論 2 分)

座長 板垣史郎 (北大院薬)

GE-18 スタチンにより誘発されるラット肝臓・骨格筋組織障害

北海道薬大 ○加納誠一郎、金田 繁、市原和夫、佐藤久美

GE-19 ヒト大動脈内皮細胞におけるスタチンの NO 合成酵素に対する影響

北海道薬大 ○太田貴洋、加納誠一郎、市原和夫、佐藤久美

GE-20 ヒト正常細気管支上皮細胞における IL-8 産生および接着分子発現に対するクラリスロマイシンの影響

<sup>1</sup>北海道薬大、<sup>2</sup>新札幌恵愛会病院・薬局

○岩山訓典<sup>1</sup>、大津圭介<sup>1</sup>、日下部鮎子<sup>2</sup>、立浪良介<sup>1</sup>、丹保好子<sup>1</sup>、村上恵理子<sup>2</sup>、早勢伸正<sup>1</sup>

GE-21 テリスロマイシン耐性肺炎球菌のマクロライド系薬耐性機序

<sup>1</sup>北海道薬大、<sup>2</sup>千葉大院 ○袴田 浩<sup>1</sup>、笠嶋夕子<sup>1</sup>、遠藤菊太郎<sup>1</sup>、高屋明子<sup>2</sup>、山本友子<sup>2</sup>

14 : 52 ~ 15 : 40 一般講演 (講演時間 10 分、討論 2 分)

座長 佐藤久美 (北海道薬大)

GE-22 薬用植物及び食品由来成分による複合的がん細胞増殖抑制作用

<sup>1</sup>北海道医療大、<sup>2</sup>食品総合研究所、<sup>3</sup>金沢医科大

○寺崎 将<sup>1</sup>、高上馬希重<sup>1</sup>、関崎春雄<sup>1</sup>、長尾明彦<sup>2</sup>、田中卓二<sup>3</sup>、増田園子<sup>1</sup>

GE-23 STAP-2 による AICD (activation induced cell death) 制御機構の解析

北大院薬 ○山本千香子、関根勇一、松田 正

GE-24 EJC 構成タンパク質 Y14, MAGOH による STAT3 活性の制御

北大院薬 ○志賀 要、室本竜太、松田 正

GE-25 T 細胞抗原受容体 (TCR) シグナルにおけるアダプター分子 STAP-2 の機能解析

北大院薬 ○上野祐輔、山本千香子、関根勇一、松田 正

15 : 40 ~ 16 : 28 一般講演 (講演時間 10 分、討論 2 分)

座長 今井幹典 (北海道薬大)

GE-26 ニッケル触媒による 1,3 ジエン, アルデヒド及びシリルボランの三成分カップリング反応  
北大院薬 ○小林綾美、齋藤 望、佐藤美洋

GE-27 創薬用低分子化合物ライブラリー構築を指向した硫黄修飾金担持型パラジウムの開発  
<sup>1</sup>北大院薬、<sup>2</sup>(株)フルヤ金属 ○星谷尚亨<sup>1,2</sup>、周東智<sup>1</sup>、有澤光弘<sup>1</sup>

GE-28 Estradiol および estradiol 17-sulfate のヒト肝ミクロゾームによる水酸化の比較  
北海道薬大 ○湯浅慎司、伊藤慎二

GE-29 グラム陰性細菌の細胞間コミュニケーションに対する負の化学言、4,5-ジヒドロキシ-2,3-ペンタンジオン (DPD) 誘導体の創出  
<sup>1</sup>北海道医療大薬、<sup>2</sup>The Scripps Research Institute, The Skaggs Institute for Chemical Biology and Departments of Chemistry and Immunology & Microbial Science、<sup>3</sup>The Scripps Research Institute, Worm Institute for Research and Medicine  
○阿部 匠<sup>1</sup>、山田康司<sup>1</sup>、石倉 稔<sup>1</sup>、Kim D. Janda<sup>2,3</sup>

16 : 35 ~ 17 : 35 特別講演

座長 石倉 稔 (北海道医療大薬)

「有機超強塩基触媒を用いる選択的分子変換」  
東北大学大学院 薬学研究科 分子変換化学 根東義則

17:35 ~ 18:00 学生優秀発表賞説明および授賞式

18 : 00 閉会の辞